

おめでとー!!!

消防庁長官表彰受賞

阿井小学校子ども少年消防クラブ

奥出雲町の阿井小学校子ども少年消防クラブ(会長 柘植 和宏 校長、クラブ員71名)が、「優良な少年消防クラブ」として全国少年消防クラブ運営指導協議会会長表彰(久保 信保 消防庁長官)を受賞されました。

同クラブは平成9年に結成以来、火災、地震などを想定した避難訓練、消火訓練や、消防本部が実施している少年消防クラブ員研修会への参加など、日頃から防火・防災に積極的に取り組んでこられ、その功績が認められ受賞されたものです。

3月26日、総務省消防庁で行われた表彰式には、同クラブを代表して中西優貴さんが出席し表彰を受けました。

消防職員意見発表会 中国大会で優秀賞受賞!!

4月27日(金)松江市において「平成24年度全国消防長会中国支部消防職員発表会」が開催されました。雲南消防本部からは県予選会で第一席を獲得した名原秀一消防副士長が、島根県代表として出場しました。

名原 副士長は「命を守る救世主」と題し、デジタルテレビのデータ放送を活用して、応急手当の情報を得られるようにすることについて発表し、中国5県の消防職員10名中、第二席(優秀賞)という素晴らしい成績を収めました。

講習会・研修会案内

甲種防火管理者資格取得講習会

	第 1 回	第 2 回
講習日	平成24年6月28日(木)・29日(金)	平成24年10月17日(水)・18日(木)
定員	65名	65名
会場	雲南消防本部	

第25回少年消防クラブ員研修会

日時	平成24年7月26日(木)
場所	雲南消防本部
申し込み方法	各小学校を通じて、申し込んでください。(6月中旬)
研修内容	消防車・救急車などの見学、消火訓練 地震・煙・放水体験、救急法、昼食作のなど

平成24年度全国統一防火標語

「消すまでは 出ない行かない 離れない」



消防長就任あいさつ

4月1日付で、雲南消防本部消防長を拝命いたしました。

消防は、各種災害から地域住民の生命と財産を守るという崇高な使命からして、その責任の重さに身の引き締まる思いであります。

もとより微力ではありますが、消防の使命を達成するために消防本部の職員一同が力を合わせて、地域の安寧を守るべく、専心努力いたします所存であります。

昨今における国内の災害発生状況を見ますと、地震、台風、集中豪雨などの自然災害により尊い生命や財産が失われるなど甚大な被害が発生し、消防に寄せられる期待は大きなものとなっております。

当地域におきましては、進展する高齢化によりまして、緊急性の高い高齢者の急病が増加する傾向にあるため、消防救急業務の果たす役割は益々重要なものになると思われます。

このような状況の中で、消防の責務の重大さを深く認識し、地域住民の皆様のご期待に応えるため、消防力の整備強化はもとより、地域消防団等との一層の連携強化を図りながら、防災対策の推進や災害時要援護者の安全確保の推進、並びに救急業務の高度化による救命率の向上に努めるなど消防行政の重要課題に取り組んでまいります。

また、今年度から本格的に整備します消防救急無線のデジタル化整備は、通信の高度化、秘匿性の向上はもとより、今後発生が懸念される広域的な大規模災害に対処すべく、消防広域応援体制の重要な役割を果たすものと考えております。

今後とも、皆様のご負担に応えられるよう努力する所存でありますので、住民の皆様はもとより、消防団をはじめ構成市町並びに雲南広域連合議会のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



障子 弘敏

新戦力

新規採用職員紹介



若槻 省吾
(奥出雲町出身 22歳)

私は中学の職場体験を雲南消防でさせて頂き、その時から消防士に憧れがありました。採用された後には少しでも早く、多くの知識や技術を身に付け現場で活躍できるようにしたいです。



濱田 大輝
(奥出雲町出身 21歳)

これまでお世話になってきた地元にも少しも貢献していけるように日々精進していきます。1日でも早く地域の方から信頼されるように努めていきたいと思っております。



安部 直人
(奥出雲町出身 19歳)

消防士になることができ、とてもうれしです。これから知識や技術を身に付けて、立派な消防士になり、地域に貢献していきたいと思っております。頑張ります。



那須 優斗
(飯南町出身 18歳)

高校を卒業したばかりで不安なことも多々ありますが、地域の安全を守るため、厳しい訓練を積み、強い使命感をもって頑張ります。よろしくお願いたします。